

壁紙ブランド「WhO」 | 異業種とのコラボ誕生には担当者の熱い思いがあった！ 新ライン “コラボレーションズ” がうまれるまで final

壁紙ブランド「WhO」は、“スタイリッシュで、動きが感じられてかつトレンド感があること、スタンダードでありながら新鮮であり、今風であること”、をメンバー全員で大事にしています。2015年7月のブランド立上げ時から、カラーパレットの中から好きな色を選べる **COLORS**、空間デザイナー目線のパターンが揃う **PATTERNS**、旬のアーティストたちが生み出す **CREATORS**、の3つのラインナップでこれまでの壁紙にはない高いデザイン性と高品質(不燃・準不燃取得、F☆☆☆☆認定済)で壁紙市場を新たに開拓してきました。



そして、2018年11月に新たに加わった **COLLABORATIONS** では、「ファッションやプロダクトなど様々な国内外のブランドとの新しい空間表現を模索し、コラボレーションによる壁紙だけにとどまらないデザインを創造する」ことをコンセプトに、続々とコラボレーションを発表し、新しい壁紙表現への挑戦を続けています。



< 「ROOMBLOOM」 × 「minna」 × 「WhO」 | GRID WALLPAPER (2018年12月)>

「GRID WALLPAPER」は、壁を彩って楽しむきっかけをあたえてくれる、新しいコンセプトの壁紙です。10cm 間隔で配置されたマークを目印に、簡単に、綺麗に、インテリアをレイアウトしたり、大胆にペイントを施すことができます。

日本ペイントのペイントブランド「ROOMBLOOM」とそのデザインチーム「minna」、壁紙ブランド「WhO」で企画しました。



～お互いのお客さまへの思いがきっかけに！！～

「minna」の担当者と「WhO」メンバーが2016年のインテリア・デザインイベントで意気投合。

▼コラボレーションパートナー「minna」からのコメント

知り合いのデザイナーが WhO さんに関わっていたこともあり、以前から WhO さんのことが気になっておりました。インテリアの見本市で、ご担当の近藤様からブランドコンセプトや商品特性などを直接ご説明頂き、壁紙という商材を販売するにとどまらず、現代日本における「壁」という文化自体も新しくしていこうという姿勢に感銘を受けました。既存の考え方だと、壁紙とペンキは同じ市場を争う競合になってしまいますが、そんなペンキ(日本ペイント/ROOMBLOOM)とのコラボレーションのご提案さえも受け入れて頂けるかもしれないと感じたことを鮮明に覚えております。

その後、二人は、ペイントブランドと壁紙で面白いことができないか、とアイデアを出し合いました。自然と、お互いのお客様の話になり、“**絵を描くように、お客さまが自由に、気軽に、壁を彩ることができれば、面白いと感じてくれるのでは?**”と思いつきます。そして、2018年12月、そんな**お客様への想いを込めて、DIYをサポートする壁紙「GRID WALLPAPER」**は誕生しました。

▼コラボレーションパートナー「minna」からのコメント(コラボレーションを終えて)
WhOさんは、たくさんのクリエイターさんと関わられているブランドですが、そのイメージ通り、**デザイナーにとってプロジェクトを進行しやすい状況**を作って頂けて、大変感謝しております。
今回の業界の垣根を横断したコラボレーションは、大変興味深い取り組みだというご意見を頂けることも多く、壁紙のデザインという枠を超えた、新しい価値の提示につながったのかなと感じております。また別の形でコラボレーションさせて頂ける機会があれば大変嬉しく思います。

<パリ生まれの「PAPIER TIGRE」×「WhO」 | 15柄 37点(2018年12月)>



PAPIER TIGRE(パピエ ティグル)は、パリ生まれのプロダクトメーカーです。特徴的な色使いとさまざまなインスピレーションから生まれるグラフィックで人気を集め、2017年9月にはパリに続く2つ目の直営店「PAPIER TIGRE TOKYO」が東京・日本橋にオープンしました。

壁紙ブランド「WhO」メンバーは、このときから、“PAPIER TIGRE と WhO は相性が良さそう”と感じていたとのこと。

そして、2018年6月。インテリア・デザインイベントにPAPIER TIGREが出展していたのを知った「WhO」メンバーが会場に駆けつけ、PAPIER TIGREのブランディング担当者にお声がけします。すると、なんと、“**日本でPAPIER TIGREが壁紙を発表するなら「WhO」と一緒に**”、と構想くださっていたことが判明。話を伺うと、フランスと日本では壁紙の規格や商流などの違いから、2017年の日本上陸後、壁紙だけが展開できていなかったとのことでした。

～コラボレーションから感じるモノづくりのトレンド～

世界のモノづくりの現場でトレンドの一つとなっているのが、デザインデータは本国から提供され、実際の製造は現地で、というスタイルです。

2018年12月に実現した、壁紙ブランド「WhO」にとって初の海外ブランドとのコラボレーションは、まさにそのスタイルで、モノづくりのトレンドを感じることができます。

デザインは国境なく自由に、スピーディーに世界中を行き来する。そんなシームレスな世界が、今ここにあります。

<「LIBRO STYLE」×「WhO」 | 3柄 17点(2019年2月)>

「**本のある空間**」は、**オシャレな雰囲気**を演出する今のトレンドであるとともに、空間に奥行きと広さが生まれる効果があります。しかし、本をモチーフにした壁紙は輸入壁紙(耐火性能なしが大半)が主流でした。

「LIBRO STYLE」(リブロスタイル)は、「本」を始点とした空間コーディネートを通じて、「衣・食・住・遊」をプロデュースしているブランドで、本の装丁デザイン監修や本のイミテーション作成も手掛けるなど、**遊び心のある本の専門家**です。一方、壁紙ブランド「WhO」は、“**壁紙だけでなくインテリア全体、さらにはライフスタイルまで提案するブランド**”。この両ブランドが、展示会で隣同士になったのは偶然ではなく、「**衣・食・住(・遊)**”というキーワードが**お互いを引き寄せた**必然だったのかもしれない。



そして、2019年2月に発表されたのは、**本をモチーフにした、すべてデザイナーによるオリジナルデザインの壁紙(耐火性能あり)**です。オフィスや商業空間、映画やドラマの背景デザイン等、様々な場面で“本のある空間”をコーディネートしてきた「LIBRO STYLE」と新しい壁紙表現への挑戦を続ける「WhO」のコラボだからこそ実現した、国内メーカー初の壁紙です。

▼コラボレーションパートナーからのコメント

ビックサイトの展示会の際にお話をさせていただき、後日会社に伺い壁紙についてお話いたしました。「WhO」のクオリティの高さに感銘し、コラボをぜひお願いいたしてお話を進めていただきました。本のことしか考えてなく、何でもおしゃれにアレンジして壁紙も作ってみました。売り先等は考えていなく、これからどうしていくべきか悩んでいたところに、たまたま隣のブースが壁紙専門のオシャレな会社でこれも何かの引き合わせだと思いアプローチさせていただきました。今後については、本のある空間を演出できるように、この壁紙が使われることを期待しています。

▼株式会社 LIBRO STYLE についてはこちら

<https://libro-style.co.jp/>

～少し先の未来を紹介～

野原グループのビジョン「Innovation」「Digitalization」「Globalization」を体現している壁紙ブランド「WhO」がこの春に予定するのは、**新柄第9弾(PATTERNSからの新柄)**の発表です。

また、壁紙ブランド「WhO」を企画販売するインテリアスタイルカンパニーでは、2019年夏頃に**アメリカの壁紙ブランド「LOOK WALLS & INTERIORS (ルックウォールアンドインテリア)**のラインナップ約**150点(2019年3月現在)**を販売予定です。

どのような柄が発表されるのか。どうぞ、お楽しみに！！

壁紙ブランド「WhO」について



「WhO(フー)」は、より美しく、より愛され、より良い空間を目指し、新しい表現を模索する人のための壁紙ブランドです。2015年7月に、高品質なグラフィックスを製造・販売している株式会社キヤルが、家具・空間・プロダクト・グラフィックのデザインから食、アートにわたってさまざまなクリエイティブ活動を展開する「graf」プロデュースのもと、壁紙ブランド「WhO」を立ち上げました。

海外ではすでにトレンドとなっている感性豊かで多様な壁紙デザイン。

「WhO」は、日本における壁紙の可能性を広げながら、日本の住まいや空間に適した、日本人の感性にあうデザインの壁紙を提供しています。住まい手にとってより豊かな空間を提供する手段として、個性的で表情豊かなラインナップを揃え、2016年にはグッドデザイン賞を受賞しています。

デザイン性と高品質にこだわった「WhO」は、今後さらに拡大するであろう日本のリフォーム・リノベーション市場や、装飾ビジュアル化が進む宿泊施設、店舗・不動産物件などにおいて、より特徴的で美しく空間を彩るデザイン性の高い壁紙に対するニーズに応え続けます。

(企画販売：野原ホールディングス インテリアスタイルカンパニー)

▼壁紙ブランド「WhO」公式サイト

<https://whohw.jp/>

野原ホールディングス株式会社について

弊社をはじめとする野原グループは、創立(1947年)より時代の変化に合わせた変革や創造を繰り返しながら、建設業界を中心に幅広く事業展開しております。

近年は、「Innovation」・「Digitalization」・「Globalization」をビジョンとしユニークな事業の創出を目標に掲げ、建設業界の発展に寄与すべく、プロ向け建材通販サイト「アウンワークス」や建設情報のデジタル化を目指す新会社「BIMobject Japan 株式会社」、グッドデザイン賞受賞商品のみを販売する国内初のデザインショップ「GOOD DESIGN STORE TOKYO by NOHARA」、特別な思いと時間をシェアする場所「レンタルキッチンスペース「Patia」、新しい表現を模索する人たちのための、自由な発想に寄り添う壁紙ブランド「Who」など、数多くの新規事業を展開し、更なる飛躍を目指しています。

【発行元】

野原ホールディングス株式会社

〒160-0022 東京都新宿区新宿一丁目1番11号

社長室(担当/齋藤、中島)

電話 : 03-6328-1576

e-mail : nhrpreso@nohara-inc.co.jp

▼会社ホームページ

<https://www.nohara-inc.co.jp>